

## ジオカルテファイル誤登録防止機能 ご利用方法

ジオカルテファイルの重複登録を防ぐため、重複登録の可能性がある場合に確認メッセージを表示するよう機能改善しました。また、そのまま登録した場合の履歴を確認できるようマスタを追加しました。

### △ 注意

- gtd ファイルと g25 ファイルが対象です。
- (2022年2月2日追加) 誤登録チェック強化のため、概要ページの調査開始日が未登録だとジオカルテファイルがアップロードできないよう変更しているためご注意ください。

ReportSS.NET 物件番号 T20220131-01 現場名

現在のステータス：  
登録  
1/9

現在の様式：  
明朝スタイル

入力 プレビュー

表紙  
概要  
調査場所

概要 | 概要情報を登録します。

物件番号 T20220131-01

現場名 サンプルデータ物件  
現場名の画像登録

調査日  クリア  クリア 調査日をすべてクリア

都道府県  住所検索 住所クリア 住所から緯度経度取得

現場住所 市区町村

ReportSS.NET 物件番号 T20220131-01 現場名 ルデータ物件 ビルダー名 詳細表示

現在のステータス：  
登録  
1/9

現在の様式：  
明朝スタイル

入力 プレビュー

表紙  
概要  
調査場所  
調査現地状況  
調査結果  
周辺状況  
SWS試験  
調査写真  
地図・情報自動取得状況  
ファイル番庫 (0)  
物件掲示板 (0)

SSデータシート | SS試験の結果を登録します。 アップロード

新規測点追加

確認

調査開始日が登録されていない物件データはアップロードが行えません

OK

測点削除 登録 閉じる

demo3 ログアウト Copyright © 2018 OYO Corporation. All rights reserved.

# 1 確認メッセージが表示される条件

## 1.1 【ケース1】同名のジオカルテファイルを同時に登録しようとした時

ジオカルテ データ GTDファイルのアップロード

標高基準名: KBM 天気: 晴れ 試験者: テスト試験者

qa表示:  なし  あり 計算式: 稲田式+告示1113号

	測点名 <input checked="" type="checkbox"/>	孔口標高	孔内水位 (GL-)	ファイル指定 <input checked="" type="checkbox"/>
1	1	0.05 m	0.10 m	ファイルを選択 07221340.GTD
2	2	0.20 m	0.11 m	ファイルを選択 07221340.GTD
3	3	0.15 m	0.25 m	ファイルを選択 0722135...
4	4	0.01 m	0.05 m	ファイルを選択
5	5	0.06 m	0.09 m	ファイルを選択
6				ファイルを選択
7				ファイルを選択
8				ファイルを選択 選択されていません
9				ファイルを選択 選択されていません

アップロード 閉じる



## 1.2 【ケース2】同一データと思われるジオカルテファイルを同時登録しようとした時

ジオカルテ データ GTDファイルのアップロード

標高基準名: KBM 天候: 晴れ 試験者: テスト試験者

qa表示:  なし  あり 計算式: 稲田式+告示1113号

	測点名	孔口標高	孔内水位 (GL-)	ファイル指定
1	1	0.05 m	0.10 m	ファイルを選択 07221340.GTD
2	2	0.20 m	0.11 m	ファイルを選択 07221355.GTD
3	3	0.15 m	0.25 m	ファイルを選択 07221410.GTD
4	4	0.01 m	0.05 m	ファイルを選択 07221410_copy.GTD
5	5	0.06 m	0.09 m	ファイルを選択 07221424.GTD
6				ファイルを選択 選択
7				ファイルを選択 選択
8				ファイルを選択 選択
9				ファイルを選択 選択

アップロード 閉じる

ジオカルテファイルに記録されている  
調査開始時間や最終貫入深度などから  
同一データか判定

確認

⚠ 同じ内容のデータが指定されている可能性があります  
登録を続行しますか？

該当データ：4行目

OK CANCEL

### 確認

- ジオカルテファイルに記録されている調査開始時間などの情報を見て同一データか判定しています。
- そのため、ジオカルテ本体の日付設定が不適切な場合には判定が正しく動作しない可能性があります。

### 1.3 【ケース3】アップロード済みのデータと同一内容だと思われるジオカルテファイルを登録しようとした時

The screenshot shows the 'SSデータシート' (SS Data Sheet) interface. A modal dialog titled 'ジオカルテデータ GTDファイルのアップロード' (Geo-logging Data GTD File Upload) is open, displaying a table of data points. A red dashed box highlights a specific row in the table, and a red arrow points from a text box to this row. The text box contains the following text:

ジオカルテファイルに記録されている  
調査開始時間や最終貫入深度などから  
同一データか判定

The main interface shows a table of SS data points with columns for '測点番号' (Point No.), '荷重Wsw (kN)', '半回転数Na', '貫入深さD (m)', '音速・感地', '貫入状況', and '土質名'. The table contains 11 rows of data.

測点番号	荷重Wsw (kN)	半回転数Na	貫入深さD (m)	音速・感地	貫入状況	土質名
1	0.25	0.0	0.25			粘性土
2	1.00	1.0	0.50			粘性土
3	0.75	0.0	0.75			粘性土
4	1.00	2.0	1.00			粘性土
5	1.00	2.0	1.25			粘性土
6	1.00	2.0	1.50			粘性土
7	1.00	1.0	1.75			粘性土
8	0.75	0.0	2.00			粘性土
9	1.00	8.0	2.25			粘性土
10	1.00	11.0	2.50			粘性土
11	1.00	15.0	2.75			粘性土

**確認**

該当物件に登録済みSWSデータ  
と同じ内容のファイルが指定され  
ている可能性があります  
登録を続行しますか？

該当データ：1行目

OK CANCEL

### 1.4 【ケース4】他の物件で登録したデータと同一内容だと思われるジオカルテファイルを登録しようとした時

ReportSS.NET 物件番号 20211221021 現場名 テスト物件1

SSデータシート

新規測点追加 1 2 3

表頭

測点番号	1	調査日	2015/07/22	クリア	qa表示	<input type="radio"/> なし <input checked="" type="radio"/> あり
標準基準名	KBM	孔口標高	0.05	m	計算式	稲田式+告示1113号
天候	晴れ	試験者	テスト試験者	試験方法	全自動式SWS	
孔内水位種別名		孔内水位 (GL-)	0.10	m	水位の記録	
備考						

SSデータ セル移動方向:  縦  横

測点番号	標準基準名	孔口標高	孔内水位 (GL-)	天候	調査日	試験者	試験方法	qa表示	計算式	水位の記録	備考
1	0.25	0.0	0.25								粘性土
2	1.00	1.0	0.50								粘性土
3	0.75	0.0	0.75								粘性土
4	1.00	2.0	1.00								粘性土
5	1.00	2.0	1.25								粘性土
6	1.00	2.0	1.50								粘性土
7	1.00	1.0	1.75								粘性土
8	0.75	0.0	2.00								粘性土
9	1.00	8.0	2.25								粘性土
10	1.00	11.0	2.50								粘性土
11	1.00	15.0	2.75								粘性土

測点削除

登録 検じる

ReportSS.NET 物件番号 20211221021 現場名 テスト物件2

SSデータシート

新規測点追加

ジオカルテデータGTDファイルのアップロード

標準基準名: KBM 天候: 曇り 試験者: テスト試験者

qa表示:  なし  あり 計算式: 稲田式+告示1113号

測点番号	孔口標高	孔内水位 (GL-)	ファイルを選択	ファイル指定
1	0.05	0.10	m	07221410.GTD
2			m	ファイルを選択してください
3			m	ファイルを選択してください
4				
5				
6				
7				
8				
9				

アップロード 検じる

同一データ判定を  
自社別物件のデータでも実施

確認

別物件に登録済みSWSデータと  
同じ内容のファイルが指定されて  
いる可能性があります  
登録を続行しますか？

該当データ：1行目

OK CANCEL

#### 確認

- 別物件のデータと同一か判定する時、登録しようとするジオカルテファイルの調査開始日を基準に一定期間の別物件データを判定対象にしています。
- 2022年1月12日以前に登録されたジオカルテファイルは、同一データチェック対象外になる点ご注意ください。

### 1.5 【ケース5】ジオカルテファイルに記録されている調査開始日が概要ページの調査日と異なる場合

ReportSS.NET 物件番号 T20220131-01 現場名 サンプルデータ物件

現在のステータス：  
登録 1/9

現在の様式：  
明朝スタイル

入力 プレビュー  
表紙  
概要

概要 | 概要情報を登録します。

物件番号 T20220131-01

現場名 サンプルデータ物件  
現場名の画像登録

調査日 2015/07/21 クリア ~ クリア 調査日をすべてクリア  
日付入力例：2016/04/01 ~ 2016/04/01

都道府県 住所検索 住所クリア 住所から緯度経度取得

ジオカルテ データ GTDファイルのアップロード

標高基準名： 天気： 試験者：

qa表示：  なし  あり 計算式 稲田式+告示1113号

測点名	孔口標高	孔内水位 (GL-)	ファイル指定
1	0.10 m	0.10 m	ファイルを選択 07221340.GTD
2			ファイルを選択 選択されていません
3			ファイルを選択
4			ファイルを選択
5			ファイルを選択
6			ファイルを選択
7			ファイルを選択 選択されていません
8			ファイルを選択 選択されていません
9			ファイルを選択 選択されていません

アップロード 閉じる

確認

物件概要ページの調査日と比べて、調査開始日の異なるファイルが指定されています。登録を続行しますか？

該当データ：1行目

OK CANCEL

#### 確認

- ジオカルテ本体の日付設定が不適切な場合、大半のデータで警告メッセージが表示される可能性があります。そのため、計測機器側の日付を適切に設定・確認いただくようお願いします。

### 1.6 【ケース 6】 調査開始時間が大きく異なるジオカルテファイルを同時登録しようとした時

ジオカルテ データ GTDファイルのアップロード

標高基準名:  天候:  試験者:

qa表示:  なし  あり 計算式: 稲田式+告示1113号

	測点名 <input checked="" type="checkbox"/>	孔口標高	孔内水位 (GL-)	ファイル指定 <input checked="" type="checkbox"/>
1	1	0.30 m	0.15 m	ファイルを選択 <input type="text" value="07221340.GTD"/>
2	2	0.08 m	0.10 m	ファイルを選択 <input type="text" value="07221441_test.GTD"/>
3	3	0.30 m	0.30 m	ファイルを選択 <input type="text" value="07221355.GTD"/>
4				ファイルを選択 <input type="text" value="選択されてい"/>
5				ファイルを選択 <input type="text" value="選択されてい"/>
6				ファイルを選択 <input type="text" value="選択されてい"/>
7				ファイルを選択 <input type="text" value="選択されてい"/>
8				ファイルを選択 <input type="text" value="選択されてい"/>
9				ファイルを選択 <input type="text" value="選択されてい"/>

アップロード 閉じる

ジオカルテファイルに記録されている  
調査開始時間を比較

確認

調査開始時間が大きく異なるデータが含まれています。  
登録を続行しますか？

該当データ：2行目

OK CANCEL

#### 確認

- アップロードしようとするジオカルテファイルの中で調査開始時間が一番早いデータを基準に判定します。そのため、一番早いデータが誤登録データの場合だと、それ以外のジオカルテファイル全てが「該当データ：〇行目」として表示されることがあります。
- 2022年2月2日時点では判定時間を120分にしてはいますが、データの登録状況を見て判定時間を変更する可能性があります。

### 1.7 アップロード済みのデータと比べて調査開始時間が大きく異なるジオカルテファイルを登録しようとした時

物件番号 T20220131-01 現場名 サンプルデータ物件

SSデータシート | SS試験の結果を登録します。

新規測点追加 1 2

ジオカルテデータ GTDファイルのアップロード

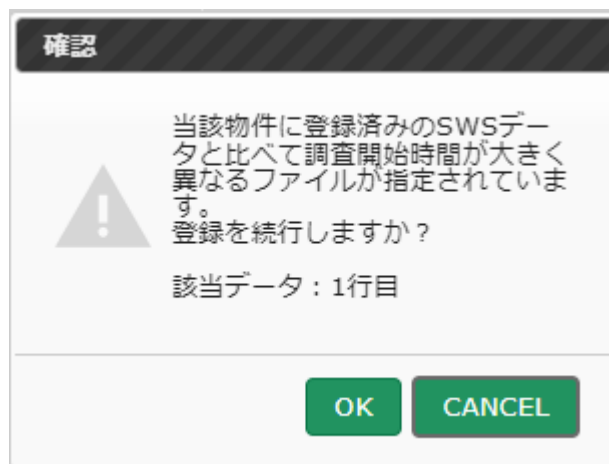
標高基準名: 天気: 試験者:

qa表示:  なし  あり 計算式 稲田式+告示1113号

	測点名 <input checked="" type="checkbox"/>	孔口標高	孔内水位 (GL-)	ファイル指定 <input checked="" type="checkbox"/>
1	3	0.30 m	0.15 m	ファイルを選択 07221441_test.GTD
2		m	m	ファイルを選択 選択されていません
3		m	m	ファイルを選択
4		m	m	ファイルを選択
5		m	m	ファイルを選択
6		m	m	ファイルを選択
7		m	m	ファイルを選択 選択されていません
8		m	m	ファイルを選択 選択されていません
9		m	m	ファイルを選択 選択されていません

アップロード 開じる

ジオカルテファイルに記録されている  
調査開始時間を比較



#### 確認

- アップロード済みのデータの中から調査開始時間が一番早いデータと一番遅いデータを抽出して、下記2通りの判定を行っています。
  - ◇ 登録しようとしているジオカルテファイルは、一番早いデータより一定時間以上早いデータなのか
  - ◇ 登録しようとしているジオカルテファイルは、一番遅いデータより一定時間以上遅いデータなのか
- データの登録状況を見て判定時間を変更する可能性があります。



## 2 SWSデータ誤登録履歴マスタ

確認メッセージが表示された時にそのまま登録を続行したら、その登録を「SWSデータ誤登録履歴マスタ」に記録します。

マスタメンテナンス

ユーザー情報  
ユーザー検索  
報告書様式の設定  
各種定型文  
調査会社マスタ  
担当者マスタ  
発注会社マスタ  
PAD現場写真マスタ  
工法説明  
SWSデータ誤登録履歴  
入力制限解除履歴

### SWSデータ誤登録履歴

発生日  クリア ~  クリア  
発生アカウント名   
検索

<<< 1/1 >>>

番号	発生日	発生アカウント名	物件番号	現場名	発生内容
1	2022-01-31 16:14:46	demo3	T20220131-01	サンプルデータ物件	当該物件に登録済みのSWSデータと比べて調査開始時間が大きく異なるジオカルテデータを登録
2	2022-01-31 16:10:26	demo3	T20220131-01	サンプルデータ物件	調査開始時間が大きく異なるジオカルテデータを登録
3	2022-01-31 16:07:16	demo3	T20220131-01	サンプルデータ物件	物件概要ページの調査日と比べて、調査開始日の異なるジオカルテデータを登録

閉じる

### 確認

- 「SWSデータ誤登録履歴マスタ」を閲覧できるのは、管理者権限が与えられているユーザーのみとなります。